

標準仕様書決定までの手順について

令和5年12月7日
事務局提出資料

1. 意見照会について

○ 照会期間

12月11日(月) ~ 12月27日(水)

※第8回検討会の日程は、意見照会の状況を踏まえつつ、今後調整予定。

凡例 親会 WT・ベンダ分科会(書面開催) 意見照会期間 意見集約期間

12月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

1月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

2月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29		

3月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

○ 対象資料

標準仕様書案に関する意見照会の実施について

健康管理システム標準仕様書2.0版(案)

別紙1 業務フロー

別紙2-1 機能・帳票要件、別紙2-2 管理項目

別紙3 帳票詳細要件

別紙4 帳票レイアウト

指定都市要件 再検討事項一覧

○ 確認観点

第1.1版からの見え消し版を同封し、**第2.0版改版対応箇所をご確認**いただくことを想定。

○ 回答について

共同ポータルサイト「OnePublic」のアンケート機能を活用する予定。

2. 意見の集約手法について

○ 意見の集約は、以下の手法を用いて実施することを予定している。

意見整理

① 個票の一覧化

寄せられた全ての回答票について、加工することなく一覧化する。
その後、複数の意見が混在している意見は、意見の種類に合わせて分割し、意見のみ記載された状態の「意見集約一覧」とする。

② 同意見の名寄せ

①で作成した「意見集約一覧」に対して、全ての意見を1件ずつ確認し、必要に応じて関係法令や通知を確認の上、同様の意見を名寄せを行う。

対応取りまとめ

③ 対応方針の決定

名寄せ後の意見に対して、以下の整理を行う。
・要件分類化(機能要件、帳票要件、データ要件等に分類化)
・対応方針(標準仕様書への反映、意見へ回答し完了、継続検討)

④ 仕様書修正

各対応方針に対して、以下の対応を行う。
・「標準仕様書へ反映」とした意見
影響調査、修正内容を検討の上、標準仕様書2.0版案を修正する。
・意見へ回答し完了とした意見
今後補足事項への記載や本編への補記に活用する。
・継続検討とした意見
検討に時間を要する意見やWTで検討を要する意見は当方針とする。
※中長期の検討を要する意見を除き、標準仕様書2.0版に反映できるよう検討を進める。

3. 全国意見照会後に対応・検討を要する内容について

○ 全国意見照会の意見対応以外に、対応・検討が想定される内容は、以下のとおりである。

No	検討要素	検討の論点
1	制度改正等の動向	【成人保健】 生活保護システム及び生活保護版レセプト管理システムへのデータ提供 (機能ID:0190556)を踏まえた健康診査情報の管理項目の検討
2		【成人保健】 子宮頸がん検診へのHPV検査導入に伴う管理項目の追加 ※第39回「がん検診のあり方に関する検討会」において、令和5年度中の指針改定に向けて検討を進めることとされたところ。令和5年度中に改定を行うと仮定して、論点として提示しているもの
3		【母子保健】 「乳幼児に対する健康診査について」の一部改正に伴う対応
4		【母子保健・予防接種】 医療費助成・予防接種・母子保健にかかる情報連携の実証事業等